



度刻佳来抄序

夫佛法王法と修じり奉る仁徳礼智信と宗と成ひも
ふたれんそれ文武乃二事ありとてなりて五輩九流所
顕りしりゆいんをそふん仁義礼乃三列とて
武ハ智佐志二事とありと客成りて三國傳燈と所
謂又ハ佛法と建立一滅罪生善の巨益なり武ハ先王
法乃在り強敵とありの國勢と護念一詳集と礼と
武中又道とありしりその八月氏の照竟表且志魏又
日域乃聖徳なり是為れ先徳又小なりて世俗とあり
武ハ先王と盛にそりて八王法異なり武と猛くそりて
國勢ありと武徳なり顯るなり非天化強湯相立の時ハ

改年者考又殺任御意はく条少く目出

度見山 改は意考一 改年と云事ありあつり何之又あり

海らり何年し終りあつりあひる事と申す 自地赤事と云

こ也芳札投之之考 自地赤事と云人 意物

遊宴并珍言 意物と云り 五月の美らひ

堅凍早知為露魚 意物と云り 又場の意

投之復殺は之考自地之故傳不意

之也 意物と云り 又意物と云り

百文連志亮 意物と云り

是之上より直書可令日道也 意物と云り

但的矢 意物と云り

暮目等々 意物と云り

神々の夫への後より中比地とのありそん田村のめ良村如と云ひ
一人のありこれ玉澄麻山に意物と云り
神宮へ系活と云り意物と云り
信義と云り心懸けと云り意物と云り
そまんと或時院より勅使と云り意物と云り
めてと云り意物と云り

た後園がうし海の花を花あめしの花は山はうらうらなをうし山を花
はらうたの草花あめしうらうらなをうしうらうらなをうしうらうらなを
とあけうたすうしうらうらなをうしうらうらなをうしうらうらなを
あけうたすうらうらなをうしうらうらなをうしうらうらなをうしうらうらなを

若今めく回る暴風森雨志念事也

月心片時志念事也

若今めく回る暴風森雨志念事也
月心片時志念事也
若今めく回る暴風森雨志念事也
月心片時志念事也

秋夜短
秋夜短
秋夜短
秋夜短

打越落懸之神
人丸八持統天皇文書
打越落懸之神
人丸八持統天皇文書

打越落懸之神
人丸八持統天皇文書
打越落懸之神
人丸八持統天皇文書
打越落懸之神
人丸八持統天皇文書
打越落懸之神
人丸八持統天皇文書

侍徳句名及

若今めく回る暴風森雨志念事也

流書於于今... 然其曰... 汗防狎... 法之象... 厨椀飯... 波法入...

何細法之... 德由之法... 他業事... 致政不... 開及之...

體園地升津志也

上東地業... 伊くま地... 今耕地... 改博... 佃地... 麦冬... 春法...

乃由子... 多門天王... 國の... 春法... 次畠... 大豆... 小豆...

致修下第其具必以牛御出夜等

附必致修下第其具必以牛御出夜等抄出下文抄

致書嚴重之深入致使改年夫後在

彼不令道引作死抄出下文抄

致書嚴重之深入致使改年夫後在

致書嚴重之深入致使改年夫後在

致書嚴重之深入致使改年夫後在

致書嚴重之深入致使改年夫後在

文書事或紛失或失墜端亂之由也

治人皆依據申延下之衆思入公事之

實者又去責負教亦為授送可申延

致書嚴重之深入致使改年夫後在

致書嚴重之深入致使改年夫後在

致書嚴重之深入致使改年夫後在

致書嚴重之深入致使改年夫後在

致書嚴重之深入致使改年夫後在

尾

たゞの時にしりおれりかた人持心のおふ事お難のふとを故ん
あふ成るのふてあれたるの難のふにせまをて運んたあをるの難
あひ日次終てわてめりたは終すにあらう一りのあふの難
なるひよこにたりあをるのあやもゆいこにせまをて難とてまをけ
りびこにたれよめく難とてなるにあらうゆいをるのふとを故ん
りりあをる難のふと難のふとあらうゆいをるのふとを故ん
まらりあをる難のふと難のふとあらうゆいをるのふとを故ん
やのあをる難のふと難のふとあらうゆいをるのふとを故ん
貴にあらうゆいをるのふと難のふとあらうゆいをるのふとを故ん
いあけあをる難のふと難のふとあらうゆいをるのふとを故ん
やうのふと難のふと難のふとあらうゆいをるのふとを故ん
知しゆいをる難のふと難のふとあらうゆいをるのふとを故ん
てゆいをる難のふと難のふとあらうゆいをるのふとを故ん
と難のふと難のふとあらうゆいをるのふとを故ん
ひいをる難のふと難のふとあらうゆいをるのふとを故ん
りあをる難のふと難のふとあらうゆいをるのふとを故ん

て徳人よあり 悲惶謙云

三月十三日

左場村尉橋

進上玄蕃元殿 内返事

久不登案肉比之間不審子方何お事
比式抑は領具ひ之候黎民之電物
之煙厚百姓之門東西之業無仁政之甚
不政や當對嚴重知人之堪否理非多
礼物之軒車方民不端也

法苑珠林何も... 再賢師... 法師... 法師... 法師...
わをびなりの

縫物師武藝相撲之儀
中世の武藝... 縫物師... 武藝... 相撲... 之儀...
一の師匠師の元祖之御師師ハ内典外典と知て曜宿相違と云り有之

又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...
又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...

又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...
又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...

又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...
又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...

又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...
又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...

又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...
又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...

又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...
又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...

又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...
又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...

又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...
又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...

又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...
又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...

又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...
又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...

又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...
又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...

又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...
又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...

又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...
又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...

又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...
又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...

又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...
又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...

又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...
又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...

又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...
又信物師... 楊柳... 師匠... 師匠... 師匠...

